

福岡県ベンチャービジネス支援協議会

香港における現地情報

2022 年 6 月 14 日株式会社フェアコンサルティング山口 和貴

行政長官選挙 李家超氏当選

1. 行政長官選挙 李家超氏当選

2022年5月8日、政府トップの行政長官の選挙が行われ、唯一の候補者だった李家超(ジョン・リー)前政務長官が当選を決めました。

5年に1度行われる香港の行政長官選挙には、警察出身で政府ナンバー2の政務長官を務め、中国政府の支持を受けた李家超氏がただ1人立候補しました。行政長官選挙は、一般の市民ではなく、議会の議員や金融、商業などの業界から選ばれた現在1461人いる選挙委員によって行われますが、今回は、立候補が李氏のみだったため、李氏を支持するかどうかを問う信任投票の形式で行われました。その結果、李氏が1416票という圧倒的多数の信任を得て、当選しました。

李氏は中国国務院(中央政府)の任命を受け、7月1日に行政長官に就任します。

- 2. 新型コロナウイルス対策の制限緩和及び入境者の臨時ワクチンパスについて
 - (1) 第2段階の制限緩和が前倒し

香港政府は2022年1月以後に発生した新型コロナウイルスの感染拡大により厳しい行動・営業制限を行ってきましたが、新規感染者数が大幅に減少してきていることから、行動・営業制限の第2段階の緩和を一部前倒しで行いました。具体的な実施日及び緩和内容は以下の通りです。

| | 実施日 | 緩和内容 |
|------|-------|---|
| 第2段階 | 5月5日 | ・1 テーブル当たりの着席可能人数は 8 人 ・公共プール、ビーチ、水上娯楽施設の再開 ・屋外での運動 (ハイキング、スポーツなど) 時のマ スク着用不要 |
| | 5月19日 | ・店舗内飲食は午前0時まで ・120人を超えない宴会の実施(これまでは20人まで) ・バー、公衆浴場、パーティールーム、ナイトクラブ、カラオケ、マージャン店の再開 ・クルーズ船ツアーの再開 |



| | | ・映画館、劇場、博物館などの収容人数は定員の85%まで |
|------|----|-----------------------------|
| | | ・屋内での運動時のマスク着用不要 |
| 第3段階 | 未定 | 全ての営業制限の撤廃 |

(2) 臨時ワクチンパスの発行について

香港政府は2022年5月4日、新型コロナウイルスのワクチン接種を済ませた人にのみ商業・娯楽施設などの利用を認める「ワクチンパス」制度で、香港域外からの入境者に「臨時ワクチンパス」を発行すると発表しました。臨時ワクチンパスの有効期間は到着日から180日間で、その期間を超える滞在の場合は香港で追加接種を受ける必要があります。

入境者は通常、海外で2回のワクチン接種を終えた状態で香港に入りますが、香港のワクチンパス制度は5月末に第3段階へ移行し、3回接種が義務付けられるようになることから、海外で2回しか接種を受けていない入境者が香港での行動に不便が生じないようにするものです。

2022 年 5 月 5 日から強制隔離の対象となる入境者には、到着時の入境管理でワクチン接種記録のQRコード及び臨時ワクチンパスが発行され、強制検疫の対象ではない入境者やすでに域内にいる方は 18 か所の指定郵便局で臨時ワクチンパスを取得することができます。

〈香港 連載コラム〉

通信 No. 1

~止まらない日本ブーム~

先日の5月11日に、香港の九龍地区にあるショッピングモール「apm」にマツモトキョシの香港第1店がオープンしました。



株式会社マツキョココカラ&カンパニーは2019年に現地法人マツモトキョシ香港を設立し、出店に向けた各種準備を進めてきていましたが、コロナ禍で開店時期が遅れ、この度、ようやくオープンに至りました。日本への旅行を通じて同社ブランドは香港の方々へのなじみが深く、初日から連日100人前後の行列ができるなど現地でも待望のオープンとなったようです。



香港にいると、店舗名・商品名などでたくさんの日本語を目にします。日本企業もあれば、香港企業が少しおかしな日本語を取り入れているものもありますが、いずれにしても、香港の方々がいかに日本ブランドを愛しているかが良くわかります。

食文化でも和食は大人気で、香港の至る所に日本の飲食店があります。香港では、18 時以降の飲食店での店内飲食禁止など、コロナ禍における厳しい感染防止策が導入され た時期もあり、飲食店を経営する多くの企業が経営難に陥りましたが、日本の飲食店は 連日行列ができている店もあり、食を含めた日本文化に対する根強い人気が伺えます。

外国から香港に戻る際には、香港市民・外国人を問わず政府指定隔離ホテルで7日の 隔離をする必要があり、旅費もかなり高額となることから、当面は日本への渡航の全面 的な解禁とまではいきません。香港内での日本需要が更なる高まりを見せていくことで しょう。

フェアコンサルティング香港

(Fair Consulting Hong Kong Co., Limited)

香港九龍海港城海洋中心 16 樓 1629A-30 室

電話: +852-2156-9698

担当:山口(YAMAGUCHI)日本国公認会計士

ka. yamaguchi@faircongrp.com